次期町長選へ

まだ早いといっても、明年、明後年に迫った池北線三町の次期町長選への動きは、静かに動きはじめているようですが―。

昨年の総選挙で復調をみた社会党では、明年の参議院選挙では与野党逆転の自信を深め、同党道本部ではこれからの市町村長選挙では必ず公認候補なり推薦候補を立てることを決めており地区労、農民同盟と一体となつて美濃代議士の三選に結集した力を、町長選にどう反映させるかがひとつの焦点ともなっています。

水元氏の独走体制に

本別町 の場合はひと足さきに明年五月が改選期で、現職の水元孝夫氏が三選をめざしており、支持層ではこんどはなんとか無競争で政争なき本別町を実現したいものとしています。

というのは、町議会議長の長谷川義信氏が明後年の道議選に出馬を決めており これを成功させるためには町内を真二つにしてあとにシコリを残す町長選はさけたいということです。

さいわい水元氏は健康で農政と数字に強く、二期をソツなくすごして行績をあげ、本年は待望の役場新庁舎を完成させてこれからが腕のふるいどころといわれています。

それだけに水元氏に対抗できるのは、依然として元町長の岡崎克雄氏以外には四つに組める人が見当らないのが現状で、その岡崎氏は第一線から退いた形で本別沢で悠々自適の立場にあること、かんじんの自民党支部が長谷川道議候補をめぐつてヒビ割れの面もあつて町長選にとりくめるかどうかということ。

社会党支部、地区労、農民同盟としては、革新首長会に属する水元氏を前回同様に推薦することになるものとみられ、そのうえに中川一郎後援会のバックアップもあるので、水元氏の場合は保守、革新の双方をガッチリと押えているので、独走体制に向うものとみられています。

小林氏三選をめざし

足寄町 の場合はすでに前回の小林弘道氏の二選にさいして対立候補はなく無競争、独走でしたが、この三期目も大きなミスもなく意欲的に町政にとりくんでおり、明後年の統一地方選挙で三選をめざすであろうことは衆目のみるところ。

いまのところ三選阻止の動きはないので、またしても無競争、独走の公算が強いとみられていますが、社会党支部が道本部の決定にもとずいて独自候補を立てての批判勢力。

一方、議会で多数を占める保守派は、町長になるまでは自民党支部の幹事長だつた小林氏にたいしては選挙の経過から〝自称野党〟といつた立場にあるものの本別のように議会勢力が与党、野党にハツキリわかれていないのが足寄の特徴。

小林町長としては保守、革新に片よらないで巾ひろい〝町民党〟といつ立場で対処しようとしており、それだけに敵を求めないかわりに強い味方ももたない環境で、一夜明ければどうなるかわからない立地条件の足寄を道東の拠点都市にと若さにもをいわせて打ち込んでいますが、議会は発言力の強い革新首導傾向にあるだけに、これをふまえての三選にすすむものとみられます。

前途多難の杉田町政

陸別町 では工藤稲吉町長、千葉俊一助役のコンビで四期つづいたあとの町長選は四名の乱立で千葉氏が当選したものの一期でアッサリと退陣、離町。

無競争で登場した杉田稔氏はまじめに一生懸命にとりくんではいるが、なにしろ議席をもつたこともなく行政経験はゼロで、道銀の撤退、町立病院の危機、畜産センターの経営難から高校の廃校への最悪の時期に町政を担当したもので、町有林処分の不手際、役場人事のイザコザもあつて議会がひらかれるたびに追及の連続にたいしてもつぱら低姿勢で対処。

明後年の次期町長選というよりも前途多難な今期後半乗り切りが問題で、いつ投げ出すのではという心配もささやかれているほどで次期は社会党、地区労首導型の町長選ということになりそうです。

学園都市は有望

特別委が上京

足寄町議会の学園都市調査特別委員会は暮の二十九日に初会合し、委員長に矢野寛一、副委員長に加藤伊三郎の両氏を互選したあと、新年八日からの出札、上京調査の日程を決めました。

八日からの調査活動には矢野委員長をはじめ吉田吉之助、鳴海一郎、大浦武夫の三委員のほか山本事務局長も参加し、道企画部、千歳市などを訪れたあと上京して、文部省や運輸省や各政党本部などの意向を調べて十三日に帰町しました。

○…新春早々から特別委員会の活動開始。なにしろ上京メンバーは委員長が共産党の矢野氏、委員は社会党の吉田氏、革新系無所属の鳴海氏、自民党副支部長の大浦氏で、足寄ならではの異色の顔ぶれ。

○…このたびの上京は、学園都市の構想を打ちあげた田中総理に直接にあつて真意のほどを確かめようということで、管内選出のA代議士のあつせんで十一日早朝に総理の私邸で、小林町長、大滝議長はもちろん阿寒町や津別町の代表も打ちそろつての〝集団面会〟の手筈となつていましたが、おりかちの予算復活折衝やら野党党首会談をひかえてどうにもヤリクリがつかずにあえなかつたものの、替つて自民党総務会長の鈴木善幸氏と話し合つてきたとのこと。

グリーンパーク着工へ

足寄高原観光株式会社（黒川利喜弥社長）による里見ガ丘公園でのレジャーセンター「グリーンパーク」の建設については、その後計画がねり直されて第一期工事は八千五百万円の規模となり、延三百三十坪余で（地下に倉庫、一階は百名収容のレストラン、遊戯室、浴場、サウナ、二階には二百名収容のステージつき大ホールに宿泊室五として、実施設計書ができしだい二月中にに着工して六月にオープンをめざしています。

○…「日本列島改造論」については公害の拡散といつた批判もありますが学園都市に関しては各野党とも好感をもつており、東京の各新聞には本道の候補地としてはオンネトー周辺が写真入りで紹介されていることで、十勝総合開発期成会の平野会長以下の面々も『足寄に軍配があがつた』と祝福してくれたそうです。

○…なにしろ十勝一本の態勢を乱して足寄町が阿寒町や津別町と結んだということで、十勝総合開発期成会のなかでは四面そ歌の孤立状態でしたが、すでに釧路網走、根室の三支庁管内の総合開発期成会が阿寒研究学園都市（実質は足寄町）誘致に一本化しているこんにち、十勝もこれに同調して、とにかく道東一体化に軌道修正せざるを得ない状勢となりました。

○…しかしこの学園都市構想は、田中首相が思いつきとしてハデに打ち出したものの、具体的な内容はこれからということで、誘致運動ばかりが先行しているといった形ですが、国の新年度予算に調査費がついたので道では二月中に候補地を決めてことをすすめる手筈となつています。

○…この特別委員会は、学園都市についてはすでに誘致を議決しているので、これにともなう大型空港の誘致か非かが調査の重点ですが、千歳市では大型新空港建設の準備をすすめており、道や運輸省においても道東における大型空港についてはいまさし迫っての計画はないもようなので、当分見送ることになりそう。

投書 先日、足寄町公民館で友人の婚礼に出席し放送設備の悪いのに驚いた、発起人、友人代表などのあいさつは全然聞えなく、ただ何か話しているだけでわからなかった、管理者は注意してほしい（一愛読者）

新柄婚礼衣裳
きものと帯は
久 久保呉服店
足寄町　T二一四八

宅地ご入用の方
ご相談に応じます
足寄町三笠通り
ミネデンキ
電話二六四二番

株式会社メーゾン観光チェーン
おでんスナック
シャンブル（小さな部屋）
松山絵里子
足寄町南一区　T二四三九

家具と建材
信用は最大のサービス
技術と納期を誇る！
家具　建具　製造販売
住宅内装に新建材を！
佐藤家具建材店
足寄駅前　電話二三二一番

御入学、御就職のお支度は
是非当店へお願いいたします
女子中学生の制服御用命も
早目にお申し付け下さいませ
株式会社　前田呉服店
足寄町駅前商店街　T二〇二